

会 議 録	日時 令和 7 年 5 月 23 日（金） 14：00～15：00		場 所 柏葉尾苑 地域交流室	記 録 手塚
会議名 令和 7 年度第 1 回 運営推進会議	参加者	門池コミュニティ推進委員会会長 駿河厚生会役員理事 門池地域包括支援センター 静岡医療センター看護学生 2 名 ご家族代表 駿河厚生会理事長 河野義文 柏葉尾苑生活相談員 手塚春菜 柏葉尾苑介護支援専門員 中牟田一朗 柏葉尾苑フロア長 山本拓真 柏葉尾苑看護師 松江敬子・鈴木美江 柏葉尾苑管理栄養士 宮井まゆか		
議 題	内 容			
1. 開会の挨拶	理事長「本日もお集まりいただき、ありがとうございます。駿河厚生会は、給食や建物の修繕等を委託している。その費用や人件費、修繕費が値上がっている現状で、経営を圧迫している。また、人材確保が厳しい世の中で、紹介会社をツールの 1 つとして活用しているが、その手数料も上がっている。固定費も上がっているため、大変。介護保険制度は、3 年に 1 度の見直しであり、令和 6 年度に改正したため、次の改正は令和 9 年度となる。各業界の基本給が上がっている中、介護業界は勝手に上げられない。処遇改善をいただいて、上げなくてはならないため難しい。基本報酬のみでは、上限が決まってしまうため、加算をいかに取れるか頑張らないと赤字になってしまう。もちろん、支出の面でも、工夫し、効率化して無駄を省かないといけない。スタッフ全員で経費削減を考えていかなければならない。経営が困らないよう、スタッフとともに考えていきたいと思う。今回、令和 7 年度第 1 回目となります運営推進会議ですが、よろしくお願いします。」			
2. 自己紹介	○参加者全員、順番に自己紹介を行う。			
3. 入所者の状況報告	手塚「退居が 2 名あり、1 名は入居した。もう 1 名は、5/27 に入居予定で、満床になる。」 ※レジメ 3 ページ目参照。			
3. 活動状況の報告	【行事】 山本「外出するのにいい陽気になり、花見やこいのぼりを見に出掛けた。花見は、門池公園やあしたか公園へ、こいのぼりは、五竜の滝へ見に行った。母の日もあり、ささやかながら、カーネーションを送らせてい			

	<p>ただいた。また、リビングの設えも行い、藤の花を飾ったりした。」</p> <p>【研修】</p> <p>山本「今年度は、個人研修に力を入れていきたいと考えている。年間計画を立て、順次行っていく予定。」</p> <p>【ヒヤリハット】</p> <p>1 件報告</p> <p>【インシデント】</p> <p>6 件報告</p> <p>【事故報告】</p> <p>0 件報告</p> <p>山本「今回は、ヒヤリハットよりインシデントの方が多く挙げられている。本来であれば、インシデントよりヒヤリハットの数が多いといけない。“ヒヤリハット＝当たり前（日常生活の一部）”となってしまうのではないかと思う。大きな事故にならないように意識していく。」</p>
4. 感染症報告	※レジメ 6～7 ページ目参照。
5. ご家族からの意見・要望	<p>手塚「本日、ご参加いただいた S 様は、グループホームから柏葉尾苑に転居となった。R5 年 9 月にご入居いただき、1 年 8 カ月経ちますが、最初の頃と今、施設に対して印象は変わりましたか？」</p> <p>ご家族様「印象は変わらない。元々グループホームに入り、要介護 5 になった。そのグループホームは建物も古く、シャワー浴のみの対応で、浴槽に入れてあげることができなかった。そんな時に、柏葉尾苑ができ、5 月に申し込みを行い、9 月に入居となった。面会に来るにも、歩いて来れる距離になってよかった。お風呂も浴槽にちゃんと沈めてもらえるし、いつも身綺麗にしてもらっているのよかった。入院したこともあり、退院する際には、余命 2 カ月と言われていたが、今も過ごせている。本当にありがたい。感謝しかないです。」</p> <p>手塚「ありがとうございます。ご入居いただいた時は、面会の制限が今以上にあった。現在は、緩和を行ってきたものの、まだ 1 回につき 30 分程度の面会等、制限があるがどう感じているか？」</p> <p>ご家族様「天気を見て、散歩に連れ出そうかな、と考えたりするが、午後の時間になると風が強くなったりして、断念することもある。電話で予約しなくてはいけないのは、一手間だと感じてしまう。義母の体調や具合によってだが、覚醒している時は、30 分以上いたい時もある。また、30 分と時間を気にするのも気が気でない。その辺りを緩和してもらえると助かる。」</p> <p>手塚「貴重なご意見ありがとうございます。集団生活のため、制限を全部なくすことはなかなか難しいが、少しでも意見を反映していけるよう検</p>

<p>6. R7 年度の運営推進会議の在り方</p>	<p>討していきたい。」</p> <p>理事長「柏葉尾苑は、個室ユニット型であり、いわゆる新型特養である。ユニットケア協会が主催する研修に、スタッフ全員参加していく予定。ユニットケアを学び、入居者主体のケア、いわゆる入居者様やご家族の意見を反映し、実現できるよう取り組んでいく。」</p> <p>※レジメ 8 ページ目参照。</p> <p>手塚「今年度は“利用者の意見を反映させること”と“地域と連携すること”をそれぞれの会議で充実させていくことを目的とし、各回ごとに集まっていたメンバーを変えていきたい。今後、第 2 回（7 月）と第 3 回（9 月）においては、防災をテーマに地域の方を中心に集まっていた、第 4 回（11 月）と第 5 回（1 月）においては、入居者様やご家族様を中心に集まっていたと考えているがどうか？」</p> <p>A 様「ご家族やご利用者、いわゆるエンドユーザーに来てもらい、職員の皆さんが“なんのために働いているのか”“お客様の要望”等を把握するのはとても大切なこと。あとは、やり方として、この会に出席してくれる人は、いい事を言う。面と向かって悪口を言う人はいないと思う。いない人達の意見をどう吸い上げるかも大事なことだと思う。それと、9 月と 12 月の 2 回、大きな防災訓練がある。その情報の共有等を目的とするならば、地域の人が集まるのは 7 月 9 月ではなく、7 月と 11 月の方が適切ではないか？11 月ではなく、10 月に会議を開催するのはどうなのか？」</p> <p>手塚「会議は、概ね 2 ヶ月に 1 回とされている。年 6 回行うことは変わらないことから、ひと月だけずらしていいものか？」</p> <p>包括「目的があるなら、いいと思う。」</p> <p>○今後、参加者の予定として、以下の通りで話しがまとまる。</p> <p>第 2 回（7 月）・・・地域連携</p> <p>第 3 回（9 月）・・・入居者様・ご家族様</p> <p>第 4 回（10 月）・・・地域連携</p> <p>第 5 回（1 月）・・・入居者様・ご家族様</p> <p>第 6 回（3 月）・・・地域連携</p>
<p>6. 参加者からの意見・要望・連絡等</p>	<p>B 様「門池地区の施設で、運営推進会議を行っている施設は、グループホーム 3 ヶ所、小多機 1 ヶ所、デイ 9 ヶ所、そして柏葉尾苑。他（駿河厚生会以外）の会議にも参加させてもらっているが、会議に出席している人がコロコロ変わる施設が多い。そんな中、駿河厚生会は、安定している。また、立地もよく、津波などの災害被害も少ない場所。門池地区として、期待している。」</p> <p>包括「地域の防災訓練には、民生委員さんも一緒に入れるよう話しをしている。お互いの動きを少しずつ理解できるといい。」</p> <p>宮井「柏葉尾苑に防災倉庫も立ち、備蓄品を保管する場所の確保ができた。」</p>

	<p>改めて備蓄品の管理を進めていく。」</p> <p>中牟田「R8 年度には、駿河厚生会全体で実動訓練ができるように目標を掲げている。また、地域の方にご協力いただくこともあると思いますので、よろしくお願いします。」</p> <p>次回の地域運営推進会議 7 月 25 日（金） 14：00～</p>
--	--